

山口県立下関南高等学校

実施日時：10月25日（土）10時～12時

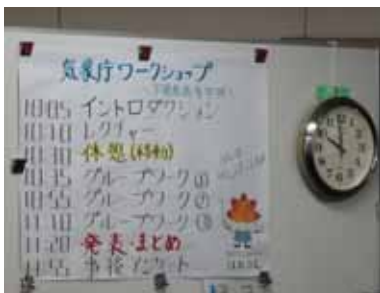
対象：下関南高等学校 JRC 部員等（32名：5班）

ファシリテータ：気象キャスター（気象予報士） 大波多 美奈

専門家：下関地方気象台 予報官 草場 渡

スタッフ：気象台（18名）、気象予報士会（5名）、日本赤十字社（1名）

レクチャー：専門家とファシリテータが、大雨による災害と気象台から発表される防災情報について説明します。



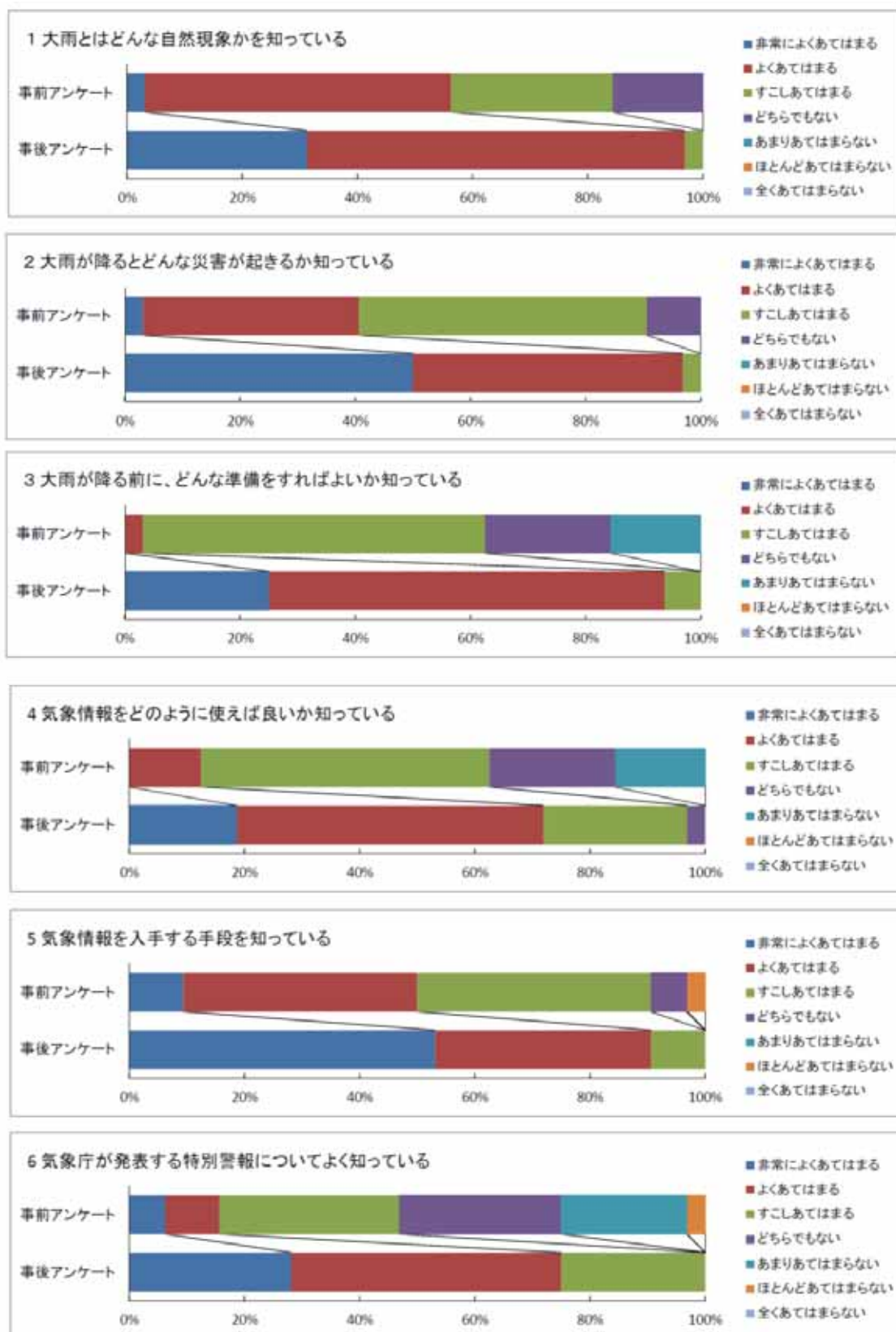
グループワーク：グループ毎に異なった条件（地形・住居・家族構成）設定の下、大雨災害時における各ステージでどのような行動を取るのか話し合います。



まとめ・発表：グループワークでの話し合いをまとめて、グループ毎に発表し意見交換を行います。また、専門家が各班の発表にコメントします。



アンケート実施結果：ワークショップ実施前後にアンケート調査を実施し、学習効果を
確認します。



(抜粋)